

# 戦略 6

## 自然の恵みを活かした 活力溢れる地域づくり

郷(さと)、都市(まち)、水辺、森林(もり)といったそれぞれの地域の特性や相互のつながりを踏まえ、自然の恵みを活かしながら、幅広い関係者の参加と協働により活力溢れる美しい地域づくりを進めます。

### 人と自然が元気な郷づくり

環境保全型農業の推進などによる農林水産業の活性化  
生活文化・地域社会の保全継承

みんなが参加し、「手入れ」でつなく、元気な故郷づくり

安心な居住空間・生産空間  
耕作放棄地対策  
鳥獣害に強い地域づくり  
多様で健全な森林づくり  
地域条件や環境に配慮した治水や水路等の整備  
農地・農業用水等の適切な保全

交流・支援

都市住民(こどもたちなど)・NPO等

自然を活かした都市と農山漁村の交流の展開

### 環境に配慮した都市づくり

コンパクトシティなど  
持続可能な都市への構造改革

世界最先端の  
環境モデル都市づくり

環境汚染のない  
安心して暮らせる都市づくり

風向き通りの歩道  
人の生活・作業効率  
LRTプロジェクトの推進  
コンパクトシティ  
駅前緑地の整備  
ロードアイランド対策  
歩道、自転車道の整備

環境配慮住宅  
中心部都市の活性化  
自動車排ガス対策の推進  
水と緑溢れるまちづくり  
水と緑溢れるまちづくり  
土壌汚染対策の推進  
歩いて暮らせるコンパクトシティ  
多様な自然空間  
高速電車  
千歳  
日らんで快適な  
まちづくり  
地域連携

### 豊かな水辺づくり

豊饒の里海の創生、  
豊かな湖沼環境の再生

都市域を中心とした  
豊かな水環境の再生

水のある暮らしや  
風景の復権

水辺のコンクリート  
自然再生事業により既存  
河川を復元する例  
水質の改善により、美しい水環  
境を取り戻し、観光の拠点となっ  
た例  
観光の拠点と一体と  
なった魅力ある水辺環境の創  
造

### 緑豊かな国土の保全に向けた美しい森林づくり

～森林の現状～  
森林は、国土の3分の2を占めており、国土の保全、水源のかん養、地球温暖化防止、生物多様性保全等の公益的機能を有しているが、林業の採算性の悪化や山村の活力低下に伴い、間伐等の施策が十分に実施できないこと等による森林の公益的機能の低下が懸念されている状況。

～森林・林業に関する新たな「兆し」～  
育成林を中心に資源が充実する中、国際的に木材需要が増大しており、近年、輸出への取組、木材自給率の向上など新たな「兆し」が見られる状況。

- ・木材輸出の確保  
H12: 2,101万 → H18: 30,388万(10倍以上)
- ・木材自給率  
H18: 18.4% → H17: 20.0%(増進)

「美しい森林づくり推進国民運動」を推進

林業の再生を通じて適切な森林の整備・保全を推進するチャンス

目標  
・育成林における適切な間伐の実施  
・針広混交林化、長伐間伐、広葉樹林化等多様な森林づくりを推進

内容  
・国産材利用を通じた適切な森林整備  
・森林を支える生き生きとした思い手・地域づくり  
・都市住民、企業等幅広い森林づくりの参画